

# 京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市障害者スポーツ協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------------	---------------------------

## 基本事項

所管局課	保健福祉局障害保健福祉推進室	本市出えん金	25,000	千円
基本財産／資本金	25,000	千円	本市出えん率	100.0
				%

## 1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」

当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。

方向性	自律化	目標年度	平成30年度
<b>本市の出えん率引下げに向けた実施計画</b>			
	H30	H31	H32
取組内容	京都府との協議 機関決定と実行	-	-

## 2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」

当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。

業務面	<p>障害者スポーツセンター及び障害者教養文化・体育会館の事業推進に積極的に取り組み、年間利用者の増加を目指す。</p> <p>また、障害者スポーツの裾野を広げる取組や東京パラリンピック開催を契機とした取組についても、京都市と連携して積極的に取り入れていく。</p>
財務面	<p>指定管理料の削減によって生じる収支バランスの悪化を解消するため、給与の見直しや諸経費の更なる削減等に取り組むとともに、協会を取り巻く環境の変化によって用途の変更が必要な特定費用準備資金を見直し、財務基盤の強化と働きがいのある職場づくりを目指す。</p>
組織面	<p>障害者スポーツ指導員資格の取得等、職員のスキルアップを図るとともに、2つの障害者スポーツ施設間（障害者スポーツセンター及び障害者教養文化・体育会館）での人事交流を積極的に行い、組織を活性化させる。</p>
その他	<p>障害者教養文化・体育会館については、京都市の支援・指導により、ハード面の整備や障害者スポーツの振興等様々な取組を実施し、利用者数の飛躍的な増加等京都市南部地域の障害者スポーツの拠点として発展しているが、今後、京都市全域の障害者スポーツのさらなる振興に資するために、障害者スポーツセンターと障害者教養文化・体育会館との両施設受託の利点を活かし、両施設連携した事業や管理等に向け、所管局との協議、検討を進める。</p>

# 京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市障害者スポーツ協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------------	---------------------------

## 3 基本的方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本的方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

### (1)業務に関する取組

目標1「施設利用者の拡大(障害者スポーツセンター)」						
取組内容	障害のある人の「健康維持・増進」「スポーツ活動」「文化・レクリエーション活動」を更に推進できるよう、これまで実施してきた事業を充実・発展させるとともに、障害のある人や障害者スポーツに対する理解を深める事業を積極的に展開し、障害のない人も含めた新しい利用者の増加に向けて取り組む。					
○指標1	施設総利用者数					
採用理由	利用者数の増加が障害者スポーツの普及振興につながるため					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	171,857	176,000	177,000	178,000	179,000	
実現方法	○これまで実施してきた事業等の充実・発展と新規事業の実施 ○体育室や会議室等，利用施設の稼働率の向上					
○指標2	教室・講習会等の参加者数					
採用理由	参加者数の増加が障害者スポーツの普及振興につながるため					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	26,642	26,800	27,000	27,100	27,200	
実現方法	①障害のある人とない人が共に参加できる事業の推進 ②利用者目線でのスポーツ・文化等に楽しみながら参加できる事業の展開 ③障害者教養文化・体育会館との連携による交流事業の展開 ④東京パラリンピック開催を契機とした取組の推進					

# 京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市障害者スポーツ協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------------	---------------------------

<b>目標2「施設利用者の拡大(障害者教養文化・体育会館)」</b>						
<b>取組内容</b>	障害のある人の「健康維持・増進」「スポーツ活動」「文化・レクリエーション活動」を更に推進できるよう、既存事業について見直しや統合を行う。また、障害のある人の利用割合が50%となるよう取り組む。					
<b>○指標1</b>	施設総利用者数					
<b>採用理由</b>	利用者数の増加が障害者スポーツの普及振興につながるため					
<b>目標値</b>	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	31,823	30,600	32,000	32,500	33,000	
<b>実現方法</b>	○これまで実施してきた事業等の充実・発展と新規事業の実施 ○体育室や会議室等利用施設の稼働率の向上					
<b>○指標2</b>	障害のある人の利用割合					
<b>採用理由</b>	利用割合の向上が障害者スポーツの普及振興につながるため					
<b>目標値</b>	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：%)
	41	44	46	48	50	
<b>実現方法</b>	①障害のある人を対象とした事業の充実 ②障害者施設や団体等への施設利用の呼び掛け ③障害のある人々のクラブやサークルの育成					
<b>○指標3</b>	教室・講習会等の参加者数					
<b>採用理由</b>	参加者数の増加が障害者スポーツの普及振興につながるため					
<b>目標値</b>	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	6,190	6,600	6,700	6,800	7,000	
<b>実現方法</b>	①障害のある人とない人が共に参加できる事業の推進 ②利用者目線でのスポーツ・文化等に楽しみながら参加できる事業の展開 ③障害者スポーツセンターとの連携による交流事業の展開 ④東京パラリンピック開催を契機とした取組の推進					

# 京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市障害者スポーツ協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------------	---------------------------

## (2)財務に関する取組

目標1 「給与体系の見直し」						
取組内容	現行の給与体系を見直し、協会独自の給与規程を策定する。					
○指標	給与規程の策定					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：－)
	－	－	策定	－	－	

目標2 「施設整備の適正な維持管理と計画的修繕」						
取組内容	障害者スポーツセンター及び障害者教養文化・体育会館において、利用者への快適な利用環境の提供や事業の推進等のために、必要な備品等の更新費用を計画的に積み立てる。					
○指標	減価償却引当資産への積立額					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：千円)
	4,411	3,961	2,534	1,213	484	

## (3)組織に関する取組

目標1 「中級以上の障害者スポーツ指導員資格の取得率向上」						
取組内容	職員のスキルアップを図り、京都市域の障害者スポーツの普及・振興を積極的に推進するため、中級障害者スポーツ指導員以上の資格取得者を増加させる。					
○指標	中級以上の障害者スポーツ指導員資格の取得者数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	11	11	13	14	15	

目標2 「施設間の人事交流による組織の活性化及び障害者スポーツ事業等の推進」						
取組内容	障害者スポーツセンターを北部地域、障害者教養文化・体育会館を南部地域の拠点として、両施設が一体となり、京都市全域の障害者スポーツ振興を推進するため、両施設間で人事交流を行い、これまで培ってきたノウハウを有効に活用しあい、それぞれの施設で実施する事業や両施設で協力する事業を積極的に展開する。					
○指標	施設間の連携事業数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：事業)
	93	77	80	82	84	

# 京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市障害者スポーツ協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------------	---------------------------

## (4) その他の取組

目標 指定管理施設の連携した事業や管理に向けた協議						
取組内容	障害者スポーツセンターと障害者教養文化・体育会館の両施設受託の利点を活かし、両施設連携した事業や管理等に向け、所管局との協議、検討を進める。					
○指標	連携した事業や管理に向けた協議の進捗					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：－)
	－	－	協議	協議	協議	

## 4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。						
所管局	財務面、組織面において、運営補助や職員派遣もなく健全に運営できており、今後も効果的効率的な運営を期待する。また、2020年東京パラリンピックに向けて、障害者スポーツの普及や選手の育成等、障害者スポーツの裾野を広げる取組を推進するとともに、引き続き利用者数の増加につながるよう、利用しやすい施設づくりに努めてもらいたい。					